

令和4年度 地域防災訓練 2年生防災委員アンケート結果(令和5年3月7日実施)

ID	地域防災訓練の中で、最も役に立つ、あるいは最も印象に残った訓練は何ですか。	1. でそう考えた理由をお教えてください。	各訓練の時間配分はどうか。	次のリストは、今年の1年生に体験してもらったものです。この中から、自分でも体験してみたかったものを一つ選んでください。	今後の地域防災訓練のために、感想、反省、改善点などがあればお教えてください。
1	災害用トイレ組み立て訓練	どの訓練もわかりやすい説明と実践の機会が設けられており、全て実際の災害時にも役立てられると感じた。その中でも、間仕切りや物資調達とは違って災害用トイレは複雑かつある程度の力が必要であった為、一度経験しておくことに大きな意味があると感じたから。ただ、今回二年生は水の調達を行わなかった為、そちらも体験していたら振り返った時の印象がまた違ったのではないかとも思う。	時間が余るものが多かった	通報訓練	どの訓練も今後のためになるようなもので、今回貴重な体験をすることができた。時間配分については、時間が余るものが多かったとはいえ片付け等までやってしまうと大して気にならないような配分であった。各クラスが別々のところを回っていることも踏まえると、時間配分は適切だったと言えると感じた。76回生は全員が参加するという機会のなかった訓練だが、一年生のうちにこのような経験しておくことで新宿高校生として地域との結び付きを考える、一つの良いきっかけになったのではないかと思った。
2	間仕切り設置訓練	まさかダンボールを使ってると思っていなかったから。また担当していただいた方と雑談的な感じで防災のことについて豆知識？みたいなのを教えてくれたため。	適切なものが多かった	AED訓練	
3	物資搬送訓練	災害時には、皆んな気持ちも動揺し、臨機応変に対応することが大切であり、その時は効率良く物資を運搬する能力が求められると思ったから	適切なものが多かった	起震車体験	
4	災害用トイレ組み立て訓練	自分たちで説明書を見つつ組み立てたから。	時間が余るものが多かった	起震車体験	2年生は改善点も特にないくらい良かったのではないのでしょうか。
5	災害用トイレ組み立て訓練	思っていたより作りが複雑だったので一度やっておくといざとなった時はやく組み立てられるし人手が足りない場合詳しい人が常に付き添ってくれてるとは限らないから必要なことだと思った。	適切なものが多かった	AED訓練	役に立つものは多かった。だがトイレの設置にかかる時間と他二つにかかる時間の差が少しあった。
6	クロスロード	災害時の行動について深く考えさせられたから	適切なものが多かった	起震車体験	
7	クロスロード	災害時の行動について見直せたから。	時間が不足するものが多かった	AED訓練	
8	災害用トイレ組み立て訓練	思ったより人数が必要だった	適切なものが多かった	担架搬送訓練	
9	クロスロード	実際に自分が災害に直面した時に、どのような対応ができるのか、また、多くの人を助けるにはどうすれば良いのか真剣に考える時間になったから。	適切なものが多かった	起震車体験	
10	災害用トイレ組み立て訓練	訓練していないとすぐには組み立てられないし、絶対に必要なものだから。	適切なものが多かった	起震車体験	時間通りに進められて、どこのグループとも時間が被ったりしなかったのがスムーズにできたと思います
11	災害用トイレ組み立て訓練	力仕事でかつ、組み立てに参加している人全体の連携が求められたのでとても大変に感じたから。	適切なものが多かった	通報訓練	災害が起きてしまうとこんなにも大変なことを地域の人はしなければならないのだと思いました
12	バーナー着火訓練	着火するのが難しかったから	適切なものが多かった	起震車体験	